

事業計画書

1. 事業の概要

1) 事業の目的、内容、効果

太陽光発電事業は再生可能エネルギーの中でも、周辺住宅や周辺農地への影響が少ない事業である。この度の事業計画地は周囲に太陽光を遮る障害物もなく、長期的に安定した収益を上げることができると思う。

二酸化炭素の排出や有害物質の排出が極めて少なく環境に優しい事業であり、今回の申請地を有効利用する上でも適している。

2) 既定計画又は将来計画との関連性

特に無し。

3) 市街化調整区域内における開発行為に該当する土地利用事業にあつては、都市計画法第34条各号のいずれかに該当する理由

建設計画がないため、開発行為に非該当。

4) 事前協議で付せられた検討結果一覧、相違点及び変更の理由

事前協議必要規模未滿。

2. 計画地の現況

1) 標高(最高地、最低地)

最高地：580.66m

最低地：575.28m

2) 土地の地目別内訳

合計(実測) 5,799.21m²(山林)

3) 法令についてその規制の種別(地域区分)とその面積

森林法第五条：約4289.33m²(実測)

3. 事業計画

1) 生産計画

特に無し。

2) 施設計画 概要・工期・年次別計画

モジュール：1,104枚 面積 3,086.02m²

工期 2024年3月1日～2024年10月31日

3) 施設管理方法

監視カメラによる遠隔監視システムの導入(24時間体制)

4. 附帯施設計画

1) 道路計画

接続道路の概要：市道6149号線 幅員2.83m

乗入幅：3.8m車両の出入りの際には安全に十分配慮し工事を進めてまいります。

2) 用水計画

特に無し。

3) 排水計画

区域内の雨水については敷地内に設置した側溝、集水樹、VP管を用いて調整池に集水し市道0237号線の側溝に放流します。

4) 防災計画

雨水処理は、敷地内に兼用調整池を設け、許容量以下で市道0237号線の側溝に放流します。放流先の管理者（御殿場市管理維持課）とは協議中でございます。

必要貯留量 $402.67\text{m}^3 < \text{調整容量} 451.658\text{m}^3$

調整池は定期的なメンテナンス（オリフィスや排水口の浚渫）を行い維持管理します。

5) 公害防止計画

工事中は低騒音型の重機を使用し、夜間工事は行いません。

6) 廃棄物処理計画

特に無し。

5. その他

開発率

$5,799.21\text{m}^2 / 5,799.21\text{m}^2$ （実測面積） $\times 100 = 100\%$

緑地率

$1,238.47\text{m}^2 / 5,799.21\text{m}^2$ （実測面積） $\times 100 \approx 21.36\%$

管理用駐車場

2.50m \times 5.50m（一台分確保）

